

# 令和6年度 高梁市養護老人ホーム成羽長寿園 事業計画

## 【施設概況】

施設名	高梁市養護老人ホーム 成羽長寿園	事業開始年月日	平成31年3月1日
所在地	高梁市成羽町成羽2251番地1	設置主体	高梁市
園長氏名	清迫 衛	経営主体	高梁市
施設認可年月日	平成31年2月28日	認可定員	60人

## 1. 理念

- 入所者の尊厳重視を最優先に考え、入所者の健康で快適な生活を支援します。
- 職員一人ひとりが市職員として成長し活躍できる環境を整備します。
- 地域に密着した施設として、地域と連携・交流をします。

## 2. 運営方針

- 施設は、入所者の処遇に関する計画（以下「処遇計画」という。）に基づき、社会復帰の促進及び自立のために必要な指導及び訓練その他の援助を行うことにより、入所者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように目指します。
- 施設は、入所者の意志及び人格を尊重し、常に入所者の立場に立って処遇を行うように努めるものとします。
- 施設は、明るく家庭的な雰囲気有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、市町村及び高齢者の福祉を増進することを目的とする事業を行う者その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めます。

## 3. 中・長期計画

成羽長寿園は建設から5年であり施設は新しく修繕・改修の計画は、軽微なものを除いて不要です。ただし入所者は定員60名に対して令和6年3月15日現

在44名と満床には至らず、運営面ではかなり厳しい現状です。

そのため、次のとおりの中・長期計画を掲げます。

- ・入所者の増員（満床60人）
- ・入所者の増員に伴う職員（支援員、給食調理員、看護師、事務職員）の確保
- ・介護保険制度を利用する特定入所者生活介護の導入等、収入増のための策の検討。

#### 4. 処遇サービス基本方針

老人福祉法の基本的理念として、老人は多年にわたり社会の進展に寄与してきた方として、かつ、豊富な知識と経験を有する方として敬愛されるとともに、生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障されるものであり、その心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な措置を講じ、もって老人の福祉を図ることを目的とする老人福祉法の精神に基づき、常に心身の健康保持に留意し、老人ホームを家庭の延長に置き、入所者一人一人の個性を尊重しながら、老後をいつまでも健康で明るく、充実した居心地のよい快適な生活の場となるように努めるとともに、入所者一人一人が自立した生活を営むことができるように支援していきます。

#### 5. 令和6年度重点取組事項

##### ①介護職員、看護職員及び給食調理員の確保

- ・介護職、看護職の養成学校の関係機関との訪問や市ホームページの活用等により、職員募集及び成羽長寿園の状況を周知及び広報します。
- ・岡山県社会福祉協議会が実施する福祉就職イベント等に参加するとともに、ハローワークや他団体と協力して就職活動を行います。
- ・関係機関と連携し、外国人労働力の導入について研究していきます。

##### ②職員の負担・労働時間の軽減等による労働意欲の充実

- ・職員の意見を得て、休日出勤・時間外労働の削減につなげます。
- ・特殊勤務手当の改定等、公務員としての職員の労働に見合った利益の実現に努めます。
- ・施設内外の場や講師を活用し、職員の研修や自己研鑽の機会を増やし、レベルの高い職員像を目指します。

##### ③効率的かつ先進的介護の導入に向けての研究

- ・入所者の介護度が増しているとともに職員不足の現状を踏まえて、職員の負担軽減を図る

ため、最新の機器やシステムを研究し、成羽長寿園にあった機器やシステムの導入を研究していきます。

- ・介護保険制度を研究し、必要に応じて算定可能な加算の取得を目指します。
- ・関係機関と連携・協力し、効率的かつ先進的支援・介護の導入を進めていきます。

④入所者の安全意識・人権意識の高い事業所として、存在感を示す。

- ・全ての職員が身体拘束やスピーチロックについて知識を深めるとともに、高い意識を持つことで、高齢者虐待防止につなげます。
- ・入所者、利用者との対話を通じて、入所者、利用者の意思を確認し、生活に活かしていきます。
- ・職員一人ひとりが施設の危険か所をよく把握し、必要に応じて事故防止のための施設・設備の改善を行います。

⑤入所者の生活充実を目指した、コロナ禍の終結に見合った諸活動の充実

- ・入所者が高齢者という意識を持ちながら、家族等の意見もとりいれて、全国かつ市内諸施設等の現状を確認しつつ、適切な感染症対策に努めていきます。
- ・適切と判断した時期には、屋外活動の充実や施設外団体等の来所を進め、入所者の生活充実を目指します。
- ・関係機関や近隣施設と連携した地域交流活動の充実に努めていきます。

6. 処遇方針・目標

職 種	処遇・活動目標
施 設 長	入所者一人ひとりが幸せを感じかつ快適に生活できるとともに、職員がいきいきと働きやすい環境を整備します。
生活相談員	報告・連絡・相談をしっかりと行うことで、入所者や家族の考えや、他施設との連携について、情報の共有を図ります。
支 援 員	入所者との対話を通じて、一人ひとりの意思を尊重した関わりを行い、一人ひとりが自立して充実した生活を営むことができるよう支援します。
看護職員	入所者各々の健康保持を行い、体調変化時には冷静に対処し判断します。
栄養士・給食調理員	入所者の健康面・栄養面を十分に考慮し、安心して安全な給食を提供します。また、入所者にとって楽しくおいしい食事となるように努めます。

## 7. 年間・月間行事予定表

### <年間予定>

開催月	行事内容	開催月	行事内容
4月	お花見	11月	ドライブ
5月	ドライブ	11月	1日旅行
6月	ドライブ	12月	外食会
7月	七夕まつり	12月	クリスマス会
8月	盆供養	12月	餅つき
8月	納涼祭り	1月	新年会
9月	敬老祝賀会	2月	節分祭り
10月	ふれあいバザー	3月	雛祭り
10月	中庭昼食会	その他	成羽こども園との交流

### <月間予定>

開催日	行事内容	備考
原則毎月第1週目	お誕生会	
毎週月・水・金	入浴（体調等により清拭）	
毎週月曜日	診察	
毎週月・水	ロコモ体操	
毎月第2・4火曜日	生け花	
毎月第1・2水曜日	散髪	
毎月最終月曜日		
毎月第2・4水曜日	移動図書館	

## 8. 入所者の生活の流れ

時間	内容	備考
6:00	起床（整髪・整理整頓）	身なり・室内等を整えましょう。
7:15頃	朝食	好き嫌いしないで食べましょう。

9:30	ラジオ体操	平日は放送します。
12:00	昼食	残さないように食べましょう。
15:00	おやつ	楽しく食べましょう。
17:15頃	夕食	ゆっくり食べましょう。
21:00	消灯	テレビも消して、静かに寝ましょう。
<p>※月・水・金の午後には入浴があります。</p> <p>※時間はあくまでも目安です。前後する場合があります。</p>		

## 9. 会議・委員会・訓練・研修

### (1) 会議・委員会活動

名 称	開催日	担当者	活動目標等
朝のミーティング	毎日	園長	日々の連絡・情報共有 等
職員会議	月1回	園長	園運営に係る重要事項の決定 等
給食委員会	隔月	栄養士	給食業務遂行上必要な事項の検討
感染症対策委員会	3か月毎	看護師	感染症予防対策及び発生時の対応の立案 等
身体拘束検討委員会	3か月毎	生活相談員	入所者の身体拘束が安易に実施されることの無いよう必要な検討、問題点の洗い出し、職員研修 等
事故防止委員会	年3回	生活相談員・主任支援員	事故発生防止対策の基本事項、事故発生時の対応及び留意事項等の検討
虐待防止検討委員会	随時	園長	虐待の防止についての取り組み、研修、発生時の対応及び原因分析と再発防止等の検討
苦情解決委員会	随時	生活相談員	入所者からの苦情の適切な解決

### (2) 各種訓練計画

訓練名称	開催日	設定内容	備考
避難訓練	6月	昼間・夜間想定	成羽こども園との合同訓練
通報訓練	12月	昼間・夜間想定	高梁市消防団との合同訓練
消火訓練	3月	昼間・夜間想定	高梁市消防団との合同訓練
AED訓練	9月		

※各種訓練は、兼ねて開催する場合あり。

### (3) 研修計画

名 称	開催日	担当者	内容等
感染症対策研修	5・1月	看護師	①定期的な教育・研修(年2回以) ②新任者への感染症対策研修の実施 ③その他必要な教育・研修の実施
身体拘束防止研修	7・2月	生活相談員	身体拘束の適正化のため、職員全員年 2回以上の定期的な研修を実施
事故防止研修	9月	生活相談員・主任支援員	①定期的な教育・研修(年1回以上) ②新任者への事故発生防止の研修 ③その他必要な教育・研修
虐待防止研修	12月	園長	虐待の防止について知識の習得
認知症介護研修	11月	看護師	認知症介護に係る基礎的なもの

## 10. リスクマネジメント

### (1) 感染症対策

- ・成羽長寿園業務継続計画(感染症編)に記載し、必要に応じて修正する。

### (2) 防災対策

- ・成羽長寿園業務継続計画(自然災害編)に記載し、必要に応じて修正する。

### (3) 協力医療体制

- 高梁市国民健康保険成羽病院 ( 一般診療 )
- 渡辺歯科医院 ( 歯科診療 )

## 11. その他の取組み

- (1) 成羽こども園や各種団体等、地域との連携・交流を促進します。
- (2) 健幸長寿課と密接に連携し、高梁市の施設としての存在感を高めます。
- (3) 職員が高齢者福祉への適切な知識習得と向上心をもって職務に従事できる環境を整備します。